

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 20 日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者	
住 所 東京都港区虎ノ門2丁目10-4	
氏 名 積水バイオリファイナー㈱ 戸野正樹	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0194-66-7187	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	積水バイオリファイナー株式会社
事業場の所在地	岩手県久慈市侍浜町本町第9地割54番地1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製造業〔合成エチルアルコール製造業〕
② 事業の規模	2億円
③ 従業員数	70人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<div>汚泥 廃プラ 廃油 木くず ガラスくず</div> → 収集運搬業者(委託) → 処分業者(委託)

（日本産業規格 A列4番）



147-81

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長(廃棄物管理責任者)

安全環境課長(廃棄物処理等責任者)

産業廃棄物担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	排 出 量	4484.8 7 t	16.74 t	1.38 t	1.34 t	0.78 t	0.82 t
	（これまでに実施した取組） 1. 濃縮装置の計画メンテナンス実施 2. 排水減の循環量低減運転に努めた。 3. 事業所における産廃処理についての講習会の実施 4. 排出する汚泥は優良認定処理業者へ委託した。 5. 焼却処分される産業廃棄物についても前年度から認定熱回収業者への委託を行った。						
②計画	【目標※別紙のとおり						
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	排 出 量	2000 t	15 t	1 t	1 t	0.5 t	0.8 t
	（今後実施する予定の取組） 1. 排水処理設備の増強工事を行い処理委託量の削減を図る。 2. 前年度と同様の取り組みを行い、管理徹底を図る。						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 自ら再生利用は行っていない。						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら再生利用する予定はない。						

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） —						
②計画	【目標】 ※別紙のとおり						
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） —						

(第 4 面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		※別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） -						
②計画	【目標】		※別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） -						

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		※別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	全処理委託量	4484.87 t	16.74 t	1.38 t	1.34 t	0.78 t	0.82 t
	優良認定処理業者への処理委託量	4484.87 t	10.95 t	0.54 t	0.70 t	0.53 t	0.58 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	5.79 t	0.84 t	0.64 t	0.25 t	0.24 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 1. 濃縮装置の計画メンテナンス実施 2. 排水減の循環量低減運転に努めた。 3. 事業所における産廃処理についての講習会の実施 4. 排出する汚泥は優良認定処理業者へ委託した。 5. 焼却処分される産業廃棄物についても前年度から認定熱回収業者への委託を行った。							

(第5面)

②計画	【目標】 ※別紙のとおり	産業廃棄物の種類	無機汚泥	汚泥	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	廃油
	全処理委託量	2000 t	15 t	1 t	1 t	0.5 t	0.8 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2000 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	15 t	1 t	1 t	0.5 t	0.8 t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) 1. 排水処理設備の増強工事を行い処理委託量の削減を図る。 2. 前年度と同様の取り組みを行い、管理徹底を図る。							
	※事務処理欄							

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

請
じ
ま
と。

- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

中
間

- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

量
行
収
あ
へ

- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

と
の
入

- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

- 7 ※欄は記入しないこと。

(様式第7号の付表B) 初日利用人員及び月別集計表(市町村分)

様式第1号の2(表B)初回利用人員及び別添計表(市町村用)

区分		1号		2号		3号	
特定教育・保育	認定こども園－幼保連携型	保育標準時間	シート1	シート2	シート3		
	認定こども園－幼稚園型		シート4	シート5	シート6		
	認定こども園－保育所型		シート7	シート8	シート9		
	幼稚園		シート10				
	保育所			シート11	シート12		
	認定こども園－幼保連携型	保育短時間		シート13	シート14		
	認定こども園－幼稚園型			シート15	シート16		
	認定こども園－保育所型			シート17	シート18		
	保育所			シート19	シート20		
	特定地域型保育	家庭的保育事業	保育標準時間			シート21	
小規模保育事業－A型					シート22		
小規模保育事業－B型					シート23		
小規模保育事業－C型					シート24		
事業所内保育事業－小規模A型基準					シート25		
事業所内保育事業－小規模B型基準					シート26		
事業所内保育事業－定員20人以上の別					シート27		
居宅訪問型保育事業					シート28		
家庭的保育事業		私立			シート29		
小規模保育事業－A型					シート30		
小規模保育事業－B型					シート31		
小規模保育事業－C型					シート32		
事業所内保育事業－小規模A型基準					シート33		
事業所内保育事業－小規模B型基準					シート34		
事業所内保育事業－定員20人以上の別					シート35		
居宅訪問型保育事業					シート36		
		保育短時間					